

2027 FIA Formula 1 世界選手権シリーズ Lenovo 日本グランプリレース チケット販売について

鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)は、2027年4月9日(金)から11日(日)に「2027 FIA Formula 1 世界選手権シリーズ Lenovo 日本グランプリレース(F1日本グランプリ)」を開催します。各種チケットは、公式オンラインショップ「MobilityStation」で11月15日(日)11:00から販売開始いたします。

2026年に開催されたF1日本グランプリは、3日間で2009年以来最高となる315,000人のお客様にご来場いただきました。国内外から注目を集める世界有数のスポーツイベントとして、その価値は年々高まっています。

2027年のF1日本グランプリでは、国内で初めてとなるF1スプリントレースが開催され、金曜日にスプリント予選、土曜日にスプリントと決勝グリッドを決定する予選、日曜日に決勝レースが実施されます。これまで一部のスタンド・席を除き自由席としていた金曜日について、土日同様の指定席運用に変更いたします。

また、より多くのお客様に現地観戦の魅力を体感いただくため「ウルトラアウトレットシート」の新設や、仮設スタンドの設置・座席レイアウトの変更、新たなホスピタリティエリアを導入いたします。

他にも、さまざまな施策やコンテンツの強化を通して、これまで以上に充実したレースウィークをお楽しみいただける大会となるよう準備を進めてまいります。

■主な2027年のチケット変化点

①全指定席の座席が金～日の3日間有効に変わります

これまで一部を除き自由席としていた金曜日を、土日と同様の指定席運用に変更します。これにより、全指定席の座席は金曜～日曜の3日間有効となります。

②ウルトラアウトレットシートを新設します

これまで販売していなかったエリアを活用した新しい席種です。視界に制限はありますが、サーキットの熱気を間近に感じていただけます。

③新たなホスピタリティエリア「Ferris Wheel Lounge」(R席観戦券付き)を販売します

最終コーナー近くのFERRIS WHEEL FANZONE内に、新たなホスピタリティスペース「Ferris Wheel Lounge」が登場。食事や休憩は専用エリアで優雅に、観戦はR席から生の迫力を楽しんでいただく新しい観戦スタイルを体験いただけます。

④一部の座席レイアウトを変更します

仮設スタンドの設置や座席レイアウトの変更に伴い、一部席種の席区分・席番号を見直します。

<u>V2</u>	席区分の再編 (V2-1～V2-9)	<u>M</u>	仮設スタンドの増加による席名称の変更 (M-1～M-3)
<u>D</u>	仮設スタンドの増加による席名称の変更 (D-1～D-8)	<u>O</u>	席区分の再編 (O-1上段・下段、O-2上段・下段)
<u>E</u>	仮設スタンドの増加による席名称の変更 (E-1～E-6)	<u>P</u>	席区分の再編 (P-1～P-3)
<u>G</u>	西エリア券で入れるエリアが追加	<u>Q1</u>	席区分の再編 (Q1-1～Q1-2)、Q1-2の個別席化
<u>I</u>	席区分の再編による席名称の変更 (I-1～I-6)		

⑤一部観戦席からのコースの見え方が変わります

さらなる安全性の向上のため、レーシングコースと観戦席の間に設置されている一部の防護柵(デブリフェンス)を更新します。更新に伴い防護柵の高さが変わるものもあり、D席・E席など、一部の席からのコースの見え方が変わります。

⑥カメラマンエリアが変わります

カメラマンエリア券の入場種類の追加、入場エリアが一部変更となります。

チケット料金の詳細は、F1日本グランプリ公式ウェブサイトをご確認ください
<https://www.suzukacircuit.jp/f1/>

The F1 FORMULA 1 logo, F1 logo, FORMULA 1, F1, FIA FORMULA ONE WORLD CHAMPIONSHIP, JAPANESE GRAND PRIX and related marks are trade marks of Formula One Licensing BV, a Formula 1 company. All rights reserved.
F1フォーミュラ1ロゴ、F1ロゴ、フォーミュラ1、F1、FIA フォーミュラワン世界選手権、日本グランプリおよび関連商標は、F1企業であるフォーミュラワン・ライセンシングBVの商標です。全てのコンテンツが保護されています。